

# 東邦銀行からのお知らせ

中間期

平成26年度中間期

112期 事業の中間ご報告

ミニディスクロージャー誌

©コーポレートメッセージ

すべてを

地域のために

## ごあいさつ

皆さまには、日頃より東邦銀行グループをご利用、お引立ていただきまして、誠にありがとうございます。  
本年もここにミニディスクロージャー誌「東邦銀行からのお知らせ」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、当行の主たる営業基盤である福島県内の経済につきましては、東日本大震災および原子力発電所事故からの復旧・復興に関連した住宅投資、公共投資等が堅調に推移しており、業種や地域によって濃淡はありますが、着実に持ち直しの動きが続いております。

このような中、当行では、中期経営計画「東邦“一步一步”計画」（計画期間：平成24～26年度）において「復興に向けた福島への貢献」を基本方針の第一の柱として掲げ、「福島復興なくして当行の発展なし」の考えのもと、地域への円滑な資金供給に加え、地域産業の創出や活性化支援、お客さまの利便性向上に積極的に取組んでまいりました。また、地域の金融インフラとしての役割を果たしていくために、「成長戦略の着実な遂行」と「経営体質の更なる強化」にも力を注いでおります。

私ども東邦銀行グループは、地域経済が早期に回復し、地域住民の方々が安定した生活を取り戻すことができるよう、「お客さまのためにできることは何でもやる」覚悟を持って、役職員一人ひとりが汗を流し、地域金融機関としての使命を果たしてまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月

取締役頭取 **北村清士**



## プロフィール

P R O F I L E

(平成26年9月30日現在)

設 立	◎昭和16年11月4日	資 本 金	◎235億19百万円	総 預 金	◎4兆7,914億円
本 店 所 在 地	◎福島市大町3番25号	従 業 員 数	◎2,043人	貸 出 金	◎2兆6,695億円
店 舗 数	◎本支店115カ店 (福島県内105、県外9、インターネット支店1)	総 資 産	◎5兆446億円		

## 目 次

C O N T E N T S

01 ごあいさつ	11 業績ハイライト
02 企業理念・中期経営計画	12 損益の状況
03 すべてを地域のために	13 預金・貸出金の状況
05 ライフイベントに応じた東邦銀行のサービス	14 貸出資産の状況
06 事業の発展をお手伝い	15 平成26年度 中間決算のご報告
07 成長企業を支援	16 平成26年度 中間決算のご報告(連結情報)
08 海外での事業展開を支援	17 株式についてのご案内
09 地域への貢献	18 店舗ネットワークのご案内



## ■企業理念

### 社会的使命

地域を見つめ、地域とともに

私たちは、地域を見つめ、地域とともに歩み、総合的な金融サービスをもって「ふくしま」の発展とお客さまの豊かなくらしづくりのために力を尽くします。

### 経営姿勢

お客さまの満足のために

私たちは、進取・積極の精神と健全な姿勢を基本とし、心が通いあう活きた組織をもってお客さまの満足のために汗を流します。

### 行動規範

新しい感覚と柔軟な発想をもって

私たちは、ふるさと「ふくしま」を愛し、新しい感覚と柔軟な発想をもって自分を磨き、お客さまの信頼に応えることを喜びとします。

## ■中期経営計画「東邦“一步一步”計画」

東邦銀行グループでは、長期目標「大きく・強く・たくましく」の中で、創立75周年（平成28年度）における当期純利益100億円以上を目標としており、その達成に向け、平成24年4月1日より、計画期間を3年間とする中期経営計画「東邦“一步一步”計画」（“ステップ・バイ・ステップ”プラン）をスタートさせました。

中期経営計画では、当行が3年間に進むべき方向性を具体的に示し、「福島の復興なくして当行の発展なし」の考えのもと、「復興に向けた福島への貢献」を最優先事項として取組むとともに、当行の新たな成長戦略を遂行し、地域とともに“一步一步”着実に前進してまいります。

### 長期目標

～創立75周年に向けて～

〈目指す銀行像〉



大きく・強く・たくましく®

～地域に熱く・お客さまに誠実に・人を大事に～

創立75周年（平成28年度） 当期純利益

100億円以上を目指す

## 中期経営計画

### 東邦“一步一步”計画（“ステップ・バイ・ステップ”プラン）

～未来を見据え、着実な「前進」を～

計画期間：平成24年4月1日～平成27年3月31日（3年間）

#### 主要勘定目標（平均残高）〔平成26年度目標〕

- 総預金 …………… 4兆円以上
- 総貸出金 …………… 2兆5千億円以上

### 基本方針

#### 経営指標目標

〔平成26年度目標〕

- コア業務純益<sup>(注1)</sup> …… 120億円以上\*
  - 当期純利益 …………… 85億円以上\*
  - 自己資本比率 …………… 11%以上
- [福島県内]
- 預金シェア<sup>(注2)</sup> …… 45%以上
  - 貸出金シェア<sup>(注3)</sup> …… 42%以上

#### I. 復興に向けた福島への貢献

- 「福島の復興なくして当行の発展なし」の考えのもと、最優先で復興支援に取組む。
- 復興に向けた金融の円滑化、復興支援事業への積極的な参画などにより、福島の復興・発展のため役職員全員が汗を流す。

#### II. 成長戦略の着実な遂行

- メイン化推進・裾野拡大による預貸金の増強および有価証券運用力の強化により、更なる成長を目指す。
- お客さまに適した金融サービスの提供により、役務取引等利益などの強化を図る。
- 重要マーケット・重点分野へ大胆に経営資源を投入するとともに、営業の原点に立ち返り一步一步足で稼ぐ。

#### III. 経営体質の更なる強化

- 人材育成および権限委譲の拡充により、「自ら考え、自ら行動する」企業風土を確立し、一人ひとりが積極的に考動する組織へ変革する。
- 営業店業務改革・本部業務効率化により、営業活動に特化できる人員を創出する。

### 法令等遵守・リスク管理態勢の強化

〔注1〕実質業務純益-債券関係損益、〔注2〕ゆうちょ銀行・農協を除く、〔注3〕農協・政府系金融機関を除く ※直近の経営環境を踏まえ、中期経営計画の目標（平成26年度末）の一部修正しております。

# すべてを地域のために

～ふくしま復興への取組み～

福島県の一日も早い復興・発展のため、役職員一人ひとりが汗を流し全力で取組んでおります。

## 復興資金の提供

東日本大震災および原子力災害で被災されたお客さまを支援するため、復興資金需要に対し積極的に応えております。

### ●震災関連制度資金等の累計実行状況

(震災以降平成26年9月末)

事業者向け

約4,500件／約1,050億円

個人向け

約500件／約7億円

復興支援私募債

約210件／約246億円



## 復興支援ファンド等の活用

復興支援ファンド「ふくしま応援ファンド」や「東日本大震災中小企業支援ファンド」などの活用を通じて、地域金融の円滑化に積極的に取組んでおります。

### ●ファンド出資状況一覧

うち出資総額

47億円(約束額)

ファンド名	ファンドの種類	主な出資者	ファンド総額
東北インキュベーションファンド	株式未公開会社支援	当行、日本政策投資銀行 東北地銀	32億円
東北グロースファンド	株式未公開会社支援	当行、日本政策投資銀行 東北地銀	36億円
うつくしま未来ファンド	事業再生支援	当行、中小機構 県内金融機関	30億円
福島産業復興機構	事業再生支援	当行、中小機構 県内金融機関	100億円
ふくしま地域産業6次化復興ファンド	成長分野支援	当行、農林機構 県内金融機関	20億円
ふくしま応援ファンド	経営支援	当行、 日本政策投資銀行	50億円
東日本大震災中小企業復興支援ファンド	経営支援	当行、中小機構 青森、岩手、七十七銀行	88億円

## 復興支援通販事業・商談会の開催

### ●復興支援通販事業を企画・協賛

県内の食品関連事業者の皆さまの販路拡大支援のため、復興支援通販事業に協賛・協力しております。

通販事業開始以降の販売実績

(平成26年9月末)

**10万個 / 3億円**



### ●商談会・観光PRイベントを主催、共催

商談会	地方銀行フードセレクション2014	食の商談会 ふくしまフードフェア2014
主催者	地方銀行フードセレクション実行委員会	当行、福島県、JA全農福島、 農林中央金庫福島支店
開催地	千葉県	郡山市
出展数	約600社(うち当行取引先17社)	約170社

## TOPICS

### 東京・丸ビルで「ふくしま酒まつり」開催

平成26年6月、福島県産日本酒の魅力を多くの方に知っていただこうと、東京・丸の内内の「丸ビル」において、福島県酒造協同組合と共催で「ふくしま酒まつり」を開催しました。



## 避難されているお客さまの支援

### ●地方銀行とのATM提携拡大

提携行

**13行**

北海道銀行 秋田銀行 山形銀行  
七十七銀行 群馬銀行 足利銀行  
常陽銀行 武蔵野銀行  
千葉銀行 東京都民銀行  
横浜銀行 第四銀行 八十二銀行



### ●移動ATM車「ふるさと・ふくしま号」の運行

トラックにATMと相談窓口を搭載した移動ATM車「ふるさと・ふくしま号」の営業を行っております。



▲ ATMコーナー  
ATMでお通帳の繰越ができます。

# ライフイベントに応じた東邦銀行のサービス

～個人のお客さまへのサポート～

人生におけるさまざまなライフイベントに対応し、お客さまのニーズを捉えた営業活動を展開しております。

## ライフイベント

### 誕生 ～若年期

#### ●「あつまれ元気なふくしまっ子!」

18歳以下のお客さまで新規に普通預金口座をご開設いただいた方全員にオリジナル景品をプレゼントしております。

#### ●教育資金専用口座「未来・ふくしまっ子」

「教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」に対応した専用預金商品をお取り扱いしております。

#### ●写真付普通預金通帳

お客さまのお気に入りの写真と大切な方へのメッセージを、希望されるお客さま<sup>(※)</sup>のお通帳に印刷します。

※18歳以下のお客さま及び「未来・ふくしまっ子」をお申込みいただいたお客さまが対象です。



### 青年 ～壮年期

#### ●Alwaysカード

クレジットカードとキャッシュカードが一枚になった「Alwaysカード」。ICチップ搭載によりセキュリティにも優れており、安心してお使いいただけます。

28万会員突破

(平成26年9月末実績)

#### ●多彩なローン商品

お客さまのニーズにお応えできるよう、多彩なローン商品をご用意しております。

住宅ローン

リフォームローン

オートローン

教育ローン

カードローン



ご契約の方には特典も!



女性のお客さま向けローン商品の充実

女性のお客さまの“なりたい夢”を応援しております。

▲働く女性のフリーローン「キララ」 ▲レディース住宅ローン「きらら」

### 高齢 ～成熟期

#### ●資産運用セミナーや相談会の開催

各種の資産運用セミナーや相談会を企画し、お客さまの豊かな暮らしづくりのお手伝いをしております。

#### ●<東邦>の年金サービス

当行で年金をお受け取りいただいているお客さまを対象に、金利上乘せ定期預金「スーパー年金定期Ⅱ」や「お楽しみプレゼント」等、さまざまなサービスをご用意しております。

#### ●東邦 相続専用定期預金「とうほう・想いのかけはし」

相続により受け取られた資金(300万円以上)を有利な金利で運用されたいお客さま専用の商品です。



# 事業の発展をお手伝い ～法人のお客さまへのサポート～

■ **経営課題提案型営業<sup>®</sup>**を実践し、事業の発展をお手伝いしております。

## 資金調達・企業戦略支援

地域企業の会社経営や事業発展のための資金調達、資金運用、経営の効率化などをバックアップいたします。

### お客さまのニーズ

安定した資金を調達したい

私募債

大口の資金を調達したい

シンジケート  
ローン

退職金制度を導入したい

年金・退職金  
制度

新たなマーケットへ進出したい

M&A

事業や販路を拡大したい

ビジネス・  
マッチング

## 成長分野への資金提供

福島県が復興の柱に位置づける成長産業の創出・集積を支援しております。

### ●再生可能エネルギー分野への融資実績

(実行額累計:平成26年9月末)

(億円)

種類	件数	実行金額
太陽光	152	205
風力	2	45
小水力	1	4
バイオマス	1	24
合計	156	278

### ●医療介護分野への取組み

県内医療介護業約300先のお客さまを経営課題提案型営業によりサポートしております。



## TOPICS

### 日本M&Aセンター「バンクオブザイヤー」受賞

日本M&Aセンター主催の「第2回バンクオブザイヤー表彰」(注)において、当行が最高賞となる“バンクオブザイヤー(成約実績優秀賞)”を受賞しました。

地域金融機関として、今後も地域企業の支援ならびに地域経済の活性化に貢献してまいります。

(注) 企業のM&A(営業譲渡や資本提携)に対する取組みが顕著な地方銀行を称える表彰



# 成長企業を支援

～法人のお客さまへのサポート～

創業、第二創業に取り組むお客さま、成長分野関連企業やベンチャー企業などのお客さまを積極的に支援しております。

## 強固なお客さま支援体制を構築

地域経済の活性化、雇用創出を目指すお客さま

新規創業・  
第二創業

若手経営者・次期後継者等の  
次世代経営者

ベンチャー企業・  
成長分野

地域の発展に欠かせない  
事業に取り組む事業者

株式・社債の引受け  
(経営コンサルティング)

融 資

経営課題提案型  
営業等の経営サポート

### とうほう・次世代創業 支援ファンド

(通称:アールステージサポートファンド)

- ◎出資総額:10億円(当行99%出資)
- ◎運営期間:10年
- ◎投資手法:株式引受、社債引受

(運営)  
大手経営コンサルティング会社

### とうほう・次世代創業 支援ローン

(通称:アールステージサポートローン)

- ◎融資総枠:200億円
- ◎融資金額:3億円以内
- ◎資金用途:運転資金、設備資金
- ◎据置期間:2年以内
- ◎特徴:雇用創出等を条件とした  
金利引き下げ措置等

### とうほう・次世代 経営者倶楽部

(各種セミナー・講座等)

- ◎補助金・助成金情報の提供
- ◎ビジネスマッチング
- ◎経営コンサルティング
- ◎成長・上場支援 等

ライフステージに  
応じた  
総合的サポート

連携

外部専門機関・地方自治体・提携大学等

出資・融資による総合的サポート

(注)外部専門機関とは、当行が提携している経営コンサルティング会社や税理士法人、海外銀行、JETRO等

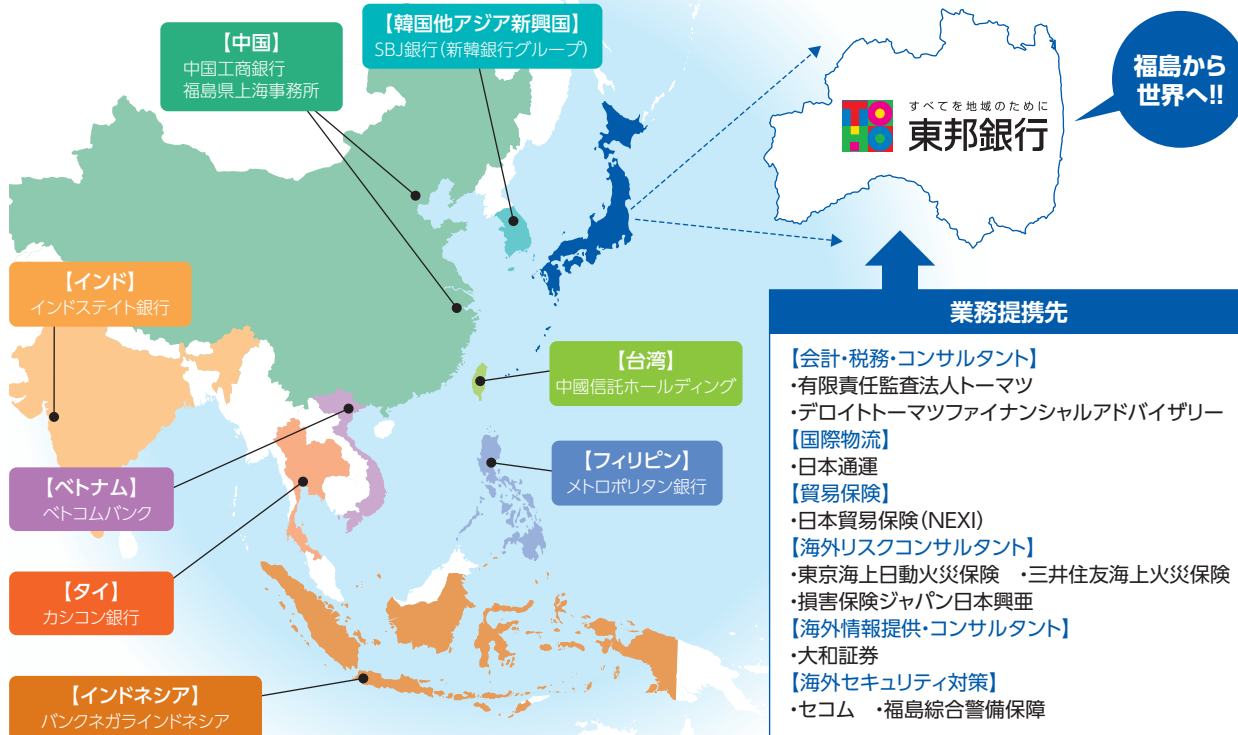


# 海外での事業展開を支援

～法人のお客さまへのサポート～

法人営業部海外事業支援室を中心に、海外での事業展開を積極的に支援しております。

## 〈とうほう〉グローバルネットワーク



### 金融サービスの拡充

#### 海外送金

海外へのご送金や、海外からのご送金をお受け取りできます。

#### 外貨預金

外貨の普通預金、定期預金をご利用いただけます。

#### 輸出・輸入業務

輸出、輸入に関する手形決済、信用状の発行など、貿易取引に関する業務をサポートします。

#### 海外進出支援サービス

お客さまの海外事業を協力サポートします。

### 外国送金WEB受付サービス

外国為替取引におけるWEBサービスをご利用いただけます。

#### 簡単

インターネットに接続できるパソコンがあればOK。

#### 便利

インターネット画面から平日21時までご利用可能。

#### 安い

初期契約料は無料。サービス利用手数料は月額1,080円(税込)。

ふるさと“ふくしま”の持続的発展に貢献していくため、さまざまなCSR活動を展開しております。

### 子どもたちの育成を支援しています

#### ●さまざまな金融教育活動を実施

未来を担う子どもたちや学生に向けて、生きた金融経済の知識を提供するため、さまざまな金融教育活動に取り組んでおります。



TOHO親子金融教室



エコノミクス甲子園



福島大学提供講座

### 環境の保全に取り組んでいます

#### ●「とうほうの森」づくり

福島県が推進する「企業の森林づくり」制度を利用し、平成21年度よりボランティアの役員や家族による植林活動（「とうほうの森づくり」）を展開しております。平成26年11月には、耶麻郡北塩原村で植林を行いました。



福島県における二酸化炭素吸収量認証制度の認証団体になっています。

## 文化・スポーツの振興等に取り組んでいます

### ●TOHOロビーコンサート

「TOHOロビーコンサート」を継続的に開催。平成26年1月には「新春フルーツコンサート」を開催しました。



### ●県営あづま陸上競技場のネーミングライツ取得

◎名称  
『とうほう・みんなのスタジアム』  
◎期間  
平成25年5月～平成30年3月



### ●「福島ユナイテッドFC」オフィシャルスポンサー

地元J3チーム「福島ユナイテッドFC」ホームゲームでサッカー教室を開催しました。



## 東邦銀行 陸上競技部

「東邦銀行 陸上競技部」には、短距離種目の日本記録保持者など国内トップアスリートが所属。国内および海外での大会における目覚ましい活躍に加え、陸上教室やリレー大会の開催などを通じて地域のスポーツ振興に資する活動を行っています。

全日本実業団対抗  
陸上競技選手権  
女子総合  
4連覇中



平成26年度中間期、当行は安定的な収益および十分な健全性を確保し、皆さまからの高い信頼を得ています。



[ 25年度中間期比 ]

**3億円増加**



[ 26年3月末比 ]

**0.01ポイント上昇**



[ 25年9月末比 ]

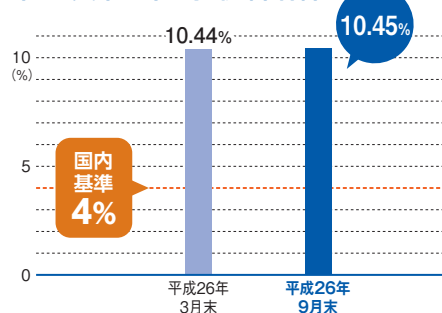
**2,348億円増加**

### 自己資本比率(単体)

銀行の健全性をあらわす自己資本比率は10.45%となり、国内基準の4%を大きく上回っています。

銀行経営の健全性を測る上で重要な指標となっている自己資本比率(単体)は10.45%となり、国内基準の4%を大きく上回っています。なお、平成26年3月末より、バーゼルⅢ基準(国内基準行向け)により算出しております。

### 〈自己資本比率の推移(単体)〉



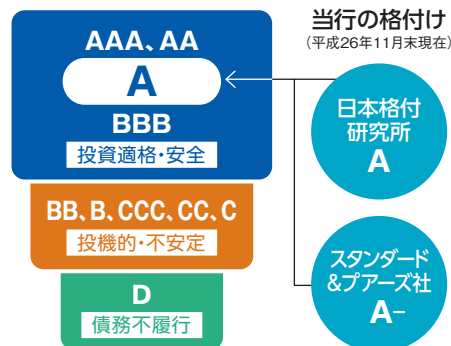
### 当行の格付け

投資適格水準との評価を得ています。

経営の健全性と安定性に関しては客観的な評価が大切です。「格付け」は、利害関係のない第三者である格付機関が企業の信用度や債務履行能力等を簡潔な記号で表したものです。最近では、企業の安全性を客観的に評価した指標として、広く知られるようになっております。

当行は、日本格付研究所から「A」の長期優先債務格付けを、またスタンダード&プアーズ社より「A-」の長期発行体格付けを取得しており、いずれも投資適格水準となる評価を得ています。

### 〈格付け〉



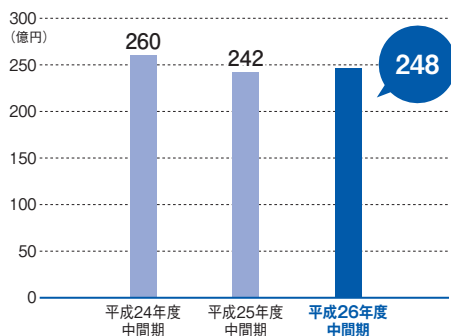
#### 自己資本比率

自己資本比率は銀行の信用度、健全性を示す重要な指標です。海外で業務を営む銀行は8%以上(国際統一基準)、当行のように国内のみで業務を営む銀行は4%以上(国内基準)を維持することが義務づけられています。なお、平成26年3月末より、バーゼルⅢ基準(国内基準行向け)が適用されております。

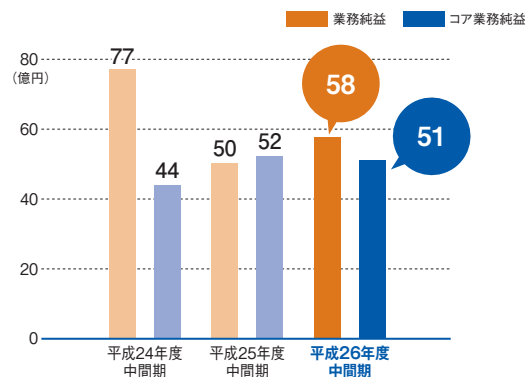
## 役務取引等利益の増加や有価証券関係損益の改善等により増益となりました。

有価証券利息配当金の増加等による資金利益の増加や預かり資産手数料等の増加による役務取引等利益の増加に加え有価証券関係損益の改善もあり、経常利益、中間純利益は増益となりました。

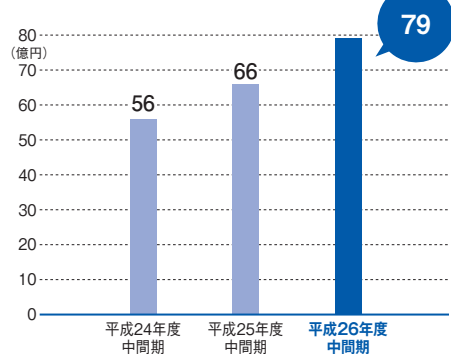
### 業務粗利益



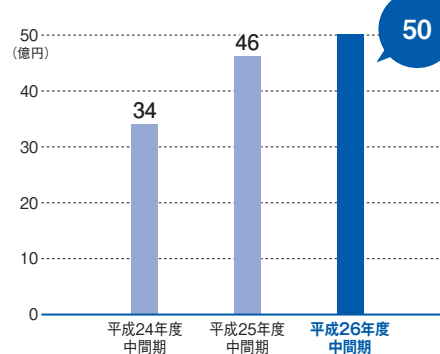
### 業務純益・コア業務純益



### 経常利益



### 中間純利益



#### 業務純益・コア業務純益

業務純益は、銀行本来の業務（資金の運用・調達、サービスの提供等）でどれだけ利益をあげたかを表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当します。コア業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入額と債券関係損益の影響額を除いた利益です。

## 預金・貸出金の状況

～平成26年度中間期決算～

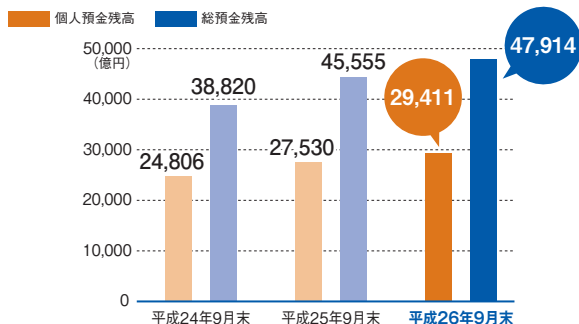
## 総預金・預かり資産

総預金残高は、4兆7,914億円となりました。

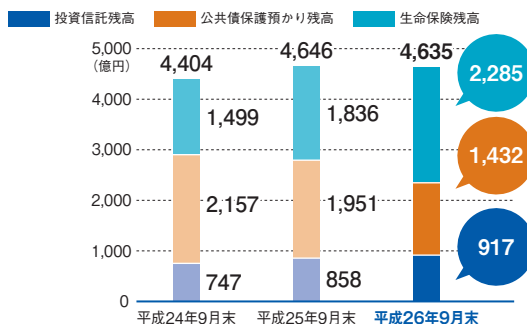
引き続き預金増加に努める一方、復興関連資金の流入等もあり、譲渡性預金を含めた総預金残高は、2,359億円増加し4兆7,914億円となりました。個人預金残高については、1,881億円増加し2兆9,411億円となりました。

預かり資産残高は、生命保険が順調に増加しましたが、公共債が減少したことなどから、全体で10億円減少し、4,635億円となりました。(平成25年9月末比)

## 〈総預金(譲渡性預金含む)・個人預金残高の推移〉



## 〈預かり資産(投資信託・公共債・生命保険)〉

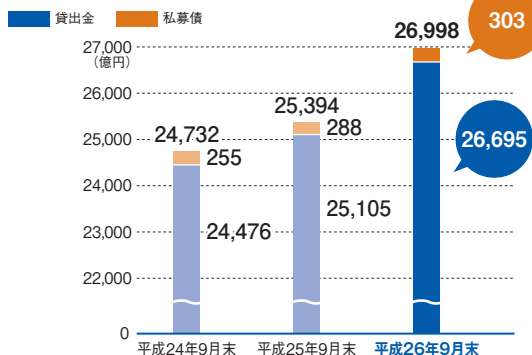


## 貸出金

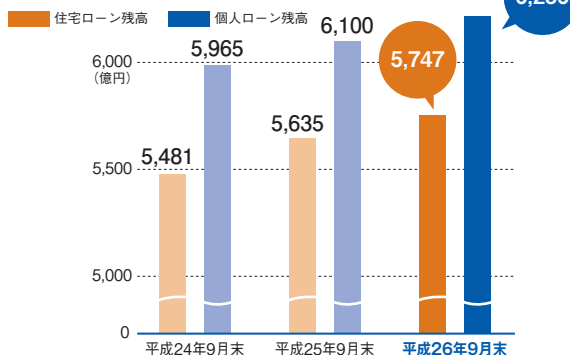
貸出金残高は、2兆6,695億円となりました。

東日本大震災からの復旧・復興に関連した資金需要等に幅広くお応えした結果、1,589億円増加し2兆6,695億円となりました。貸出金+私募債は、1,604億円増加し2兆6,998億円となりました。(平成25年9月末比)

## 〈貸出金+私募債の推移〉



## 〈個人ローン残高の推移〉

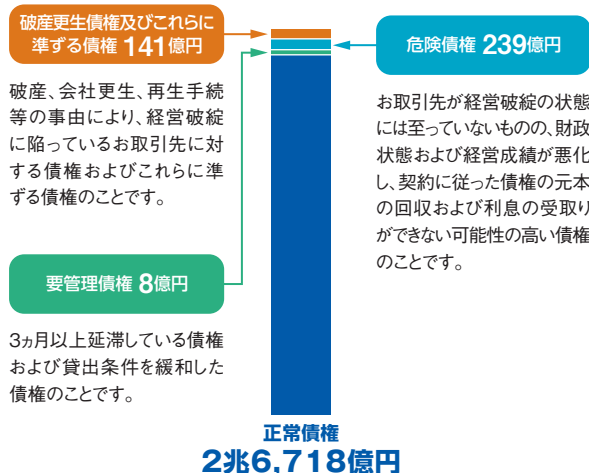


## 貸出金については、十分な引当を行い健全性の確保に努めています。

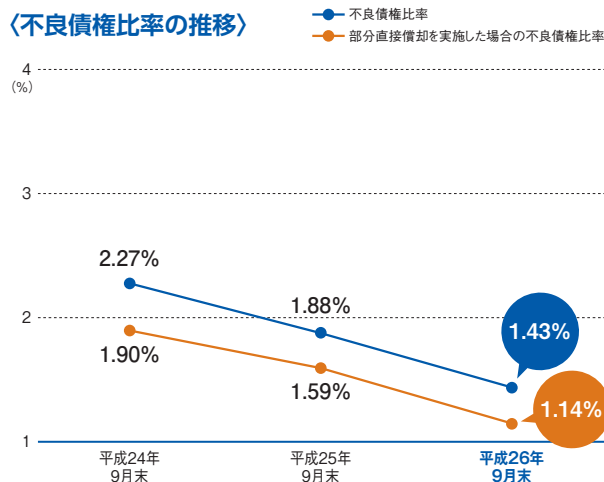
金融再生法に基づく資産査定の結果、貸出金・支払承諾見返等の総与信のうち正常債権以外の債権は、90億円減少し389億円となりました。これらの債権については、担保等により保全を図るとともに、必要な部分については貸倒引当金により十分な引当を行い健全性の確保に努めています。(平成25年9月末比)

(注)なお、当行では部分直接償却を実施していませんが、実施した場合の正常債権以外の債権は309億円となります。

## 金融再生法開示債権



## 〈不良債権比率の推移〉



## 金融再生法開示債権の保全状況

(単位:億円)

区 分	債権額 (A)	保全額 (B)	保全率 (B/A)		
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	141	141	53	88	100.0%
危険債権	239	180	136	44	75.3%
要管理債権	8	2	2	0	32.2%
合 計	389	324	192	132	83.3%

## 金融再生法開示債権

金融再生法(正式名称「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」)に基づく基準により、貸出金等の分類を公表しております。対象債権は私券債、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返及び使用貸借又は賃貸借契約により貸し付けた有価証券です。

## 部分直接償却

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等により回収が可能と認められる額を差し引いた残額を、貸倒償却として債権額から直接減額することです。

## 平成26年度 中間決算のご報告

## 第112期中(平成26年9月30日現在) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	595,080	預 金	4,373,372
コールローン	30,000	譲 渡 性 預 金	418,061
買入金銭債権	9,932	借 用 金	33,300
商品有価証券	287	外 国 為 替	152
金銭の信託	12,076	そ の 他 負 債	19,322
有 価 証 券	1,686,696	退職給付引当金	10,453
貸 出 金	2,669,512	役員退職慰労引当金	408
外 国 為 替	1,195	睡眠預金払戻損失引当金	329
そ の 他 資 産	7,717	偶発損失引当金	487
有形固定資産	35,971	ポイント引当金	106
無形固定資産	2,264	再評価に係る繰延税金負債	3,606
繰延税金資産	1,606	支 払 承 諾	8,665
支払承諾見返	8,665	負債の部合計	<b>4,868,266</b>
貸倒引当金	△16,387	(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資 本 剰 余 金	13,653
		資 本 準 備 金	13,653
		その他資本剰余金	0
		利 益 剰 余 金	118,428
		利 益 準 備 金	9,865
		その他利益剰余金	108,562
		自 己 株 式	△139
		株 主 資 本 合 計	155,461
		その他有価証券評価差額金	20,799
		繰延ヘッジ損益	△400
		土地再評価差額金	493
		評価・換算差額等合計	20,892
		純資産の部合計	<b>176,354</b>
資産の部合計	<b>5,044,620</b>	負債及び純資産の部合計	<b>5,044,620</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 第112期中(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで) 中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	<b>31,264</b>
資 金 運 用 収 益	21,344
(うち貸出金利息)	(15,418)
(うち有価証券利息配当金)	(5,534)
役 務 取 引 等 収 益	6,636
そ の 他 業 務 収 益	770
そ の 他 経 常 収 益	2,513
経 常 費 用	<b>23,297</b>
資 金 調 達 費 用	1,174
(うち預金利息)	(786)
役 務 取 引 等 費 用	2,578
そ の 他 業 務 費 用	160
営 業 経 費	19,071
そ の 他 経 常 費 用	312
経 常 利 益	<b>7,967</b>
特 別 利 益	<b>25</b>
特 別 損 失	<b>152</b>
税 引 前 中 間 純 利 益	<b>7,840</b>
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	2,548
法 人 税 等 調 整 額	254
法 人 税 等 合 計	<b>2,803</b>
中 間 純 利 益	<b>5,037</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ご参考)

## 第112期中(平成26年9月30日現在) 中間信託財産残高表

(単位:百万円)

資 産	金 額	負 債	金 額
現金預け金	9	金 銭 信 託	9
合 計	9	合 計	9

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 共同信託他社管理財産の取扱いはありません。  
 3. 元本補填契約のある信託の取扱いはありません。



## 平成26年度 中間決算のご報告(連結情報)

## 第112期中(平成26年9月30日現在) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	595,080	預 金	4,373,350
コールローン及び買入手形	30,000	譲 渡 性 預 金	418,061
買入金銭債権	9,932	借 用 金	33,300
商品有価証券	287	外 国 為 替	152
金銭の信託	12,076	そ の 他 負 債	19,325
有 価 証 券	1,687,606	退職給付に係る負債	12,610
貸 出 金	2,669,512	役員退職慰労引当金	411
外 国 為 替	1,195	睡眠預金払戻損失引当金	329
そ の 他 資 産	7,730	偶発損失引当金	487
有形固定資産	35,975	ポイント引当金	106
無形固定資産	2,264	再評価に係る繰延税金負債	3,606
繰延税金資産	2,362	支 払 承 諾	8,665
支払承諾見返	8,665	負債の部合計	4,870,408
貸倒引当金	△16,387	(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資 本 剰 余 金	13,653
		利 益 剰 余 金	119,388
		自 己 株 式	△173
		株 主 資 本 合 計	156,386
		その他有価証券評価差額金	20,817
		繰延ヘッジ損益	△400
		土地再評価差額金	493
		退職給付に係る調整累計額	△1,401
		その他の包括利益累計額合計	19,508
		純資産の部合計	175,895
資産の部合計	5,046,303	負債及び純資産の部合計	5,046,303

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 第112期中(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで) 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	31,334
資 金 運 用 収 益	21,344
(うち貸出金利息)	(15,418)
(うち有価証券利息配当金)	(5,534)
役 務 取 引 等 収 益	6,636
そ の 他 業 務 収 益	771
そ の 他 経 常 収 益	2,582
経 常 費 用	23,301
資 金 調 達 費 用	1,174
(うち預金利息)	(786)
役 務 取 引 等 費 用	2,578
そ の 他 業 務 費 用	161
営 業 経 費	19,074
そ の 他 経 常 費 用	313
経 常 利 益	8,032
特 別 利 益	25
特 別 損 失	153
税金等調整前中間純利益	7,904
法人税、住民税及び事業税	2,550
法 人 税 等 調 整 額	254
法 人 税 等 合 計	2,804
少数株主損益調整前中間純利益	5,099
中 間 純 利 益	5,099

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 子会社

(平成26年11月末現在)

会社名	主要業務内容	区分
株式会社とうほうスマイル	帳票等の印刷・製本業務	子会社

## 関連法人等

会社名	主要業務内容
東邦リース株式会社	リース業務
東邦情報システム株式会社	電子計算機による計算業務、電子計算機ソフトウェア開発業務
東邦信用保証株式会社	信用保証業務
株式会社東邦カード	クレジットカード業務および信用保証業務
株式会社東邦クレジットサービス	クレジットカード業務および信用保証業務

\*平成26年4月1日付で、東邦コンピューターサービス株式会社と東邦情報システム株式会社は合併し、商号を東邦情報システム株式会社としております。

# 株式についてのご案内

## 株式についてのご案内

### 事業年度

当期の事業年度は、毎年4月1日から3月31日までの1年とします。

### 定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします。

### 配当金

期末配当の基準日は、毎年3月31日といたします。中間配当をする場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日として配当いたします。

### 公告掲載方法

電子公告の方法により、当行ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、福島市において発行する福島民報および福島民友ならびに東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

東邦銀行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/>

### 株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

### 特別口座の口座管理機関

日本証券代行株式会社

### 各種お手続きのご案内

各種手続きのお申出先	証券会社等に口座をお持ちの株主さまの場合(証券会社等)	証券会社に口座を開設していない株主さまの場合(日本証券代行特別口座)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・住所変更</li> <li>・配当金受取方法の指定・変更</li> <li>・その他各種お手続き</li> </ul>	<p>お取引の証券会社にお申し出ください。</p> <p>株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いきれませんのでご注意ください。</p>	<p>(連絡先)</p> <p>日本証券代行株式会社            代理人部            〒168-8620 東京都杉並区和泉2-8-4            TEL 0120-707-843            (通話料無料)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・注意点</li> </ul>	<p>未受領の配当金につきましては、株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)でお支払いいたします。</p> <p>(連絡先)  <b>三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部</b>            〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号            TEL 0120-232-711            (通話料無料)</p>	<p>特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、日本証券代行が特別口座の口座管理機関となっておりますので、日本証券代行にお問合せください。</p> <p>株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお手続きできませんので、ご注意ください。</p>

## TOPICS

### 事業所内保育施設「とうほう・みんなのキッズらんど」開園

平成26年10月、従業員の育児を支援し、仕事と家庭を両立できる働きやすい環境整備を図るため、福島県内の金融機関では初となる事業所内保育施設「とうほう・みんなのキッズらんど」を福島市内に開園しました。



# 店舗ネットワークのご案内

(平成26年11月現在)

**東邦銀行は  
土曜・日曜も営業中!!**

- もっと便利に! 1 土・日営業実施店舗拡大!
- もっと利用しやすい! 2 ローン専門店の営業時間拡大!
- もっと気軽に! 3 土・日のお電話による受付開始!

※福島第一原子力発電所事故の影響により、6か店は臨時休業させていただきますが、代替拠点を当行事務センター(福島市)に設置し、お客様の支援を行っております。



- 県外支店 (9か店)**
  - 東京都 東京支店 新宿支店
  - 宮城県 仙台支店 仙台東支店 名取支店
  - 茨城県 日立支店 水戸支店
  - 栃木県 宇都宮支店
  - 新潟県 新潟支店
- ローンセンター**
  - 郡山ローンセンター (新さくら通り支店内)
  - 八山田ローンセンター (八山田支店内)
  - 白河ローンセンター (新白河支店内)
  - いわき平ローンセンター (いわき営業部内)
  - いわき鹿島ローンセンター (いわき鹿島支店内)
  - 仙台ローンセンター (仙台支店内)
- 資産運用相談店舗**
  - お金運用プラザ (本店営業部内)
- インターネット**
  - インターネット支店

## TOPICS ATMサービスの拡充

● **新型ATMを順次展開**  
お客様にもっと便利にご利用いただけるよう、新型ATMを順次展開しております。

ユニバーサルデザインを採用



通帳繰越機能付ATM

硬貨の入・出金取引機能追加(順次)

障がいをお持ちの方に配慮したATM

● **当行ATM利用手数料の無料化**

ATMは いつでも 誰でも 何回でも  
**利用手数料 無料!**

対象となるカード  
東邦銀行が発行するすべてのカード

対象となるATM  
東邦銀行の店舗内・店舗外ATM

対象となるお取引  
お預入れ、お引出し、お振込み、お振替え

ご留意  
①コーナーにより営業日・営業時間が異なります。  
②お振込みの際は別途所定の手数料がかかります。  
③コンビニATMの現金取扱いATMにおけるお振込み用ATM利用手数料がかかります。  
④他金融機関発行カードクレジットカードについては所定のATM利用手数料がかかります。

## 名取支店を新設



多くの福島県民の方々が宮城県内での避難生活を余儀なくされている現状を踏まえ、平成26年5月に宮城県内3店舗目となる名取支店を新設いたしました。

▶ 各支店の地図をホームページでご覧いただけます。

**東邦銀行ホームページ**

<http://www.tohobank.co.jp/>



平成26年12月発行 東邦銀行総合企画部 広報・社会貢献室 〒960-8633 福島市大町3番25号 電話(024)523-3131

本誌には  
FSC認証用紙を  
使用し、  
植物油インキで  
印刷しています。

FSCマーク

ベジタブルインキマーク

UD  
FONT

本ミニディスクロージャー誌は、より多くのお客さまにご覧いただくために、  
カラーユニバーサルデザインに配慮した彩色設計をしております。